

平成 28 年度第 3 回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略
推進協議会会議録（要旨）

開催日時 平成 29 年 3 月 27 日（月） 午後 3 時～午後 4 時 56 分

開催場所 府中市役所北庁舎 3 階第 1 会議室

出席委員 10 名

都留会長、鬼山委員、加藤委員、川崎委員、栞野委員、嵯峨委員、
鈴木委員、中島委員、藤田委員、堀江委員

欠席委員 2 名

並木副会長、森委員

出席説明員等

町田政策総務部長、矢ヶ崎政策課長、板橋政策課長補佐、大木主査

傍聴者 なし

議事日程

1 開会

2 確認事項

(1) 第 2 回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会会議録（要旨）について

3 審議事項

(1) 具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）進捗状況の評価について

4 その他

会 議 録（要旨）

会 長 ただいまから、平成28年度第3回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を始めます。本日の委員の出席状況を事務局から報告してください。

事務局 （出席状況の報告）

会 長 傍聴希望について、事務局から状況報告をお願いします。

事務局 本日は傍聴希望がありませんでした。

会 長 本日の配布資料について、事務局から説明をお願いします。

事務局 事前郵送及び本日配布した資料について説明いたします。

（配布資料の確認・説明）

【確認事項】

会 長 「第2回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会会議録（要旨）」について、事務局から説明をお願いします。

事務局 事前に送付した会議録（案）について、2点ほど修正の希望がありましたので、反映した会議録（要旨）を資料として本日机上に配布しております。このため、本日の会議で了承いただければ、会議録として確定し、公開の進めたいと考えております。

会 長 会議録について、お気付きの点などはありますか。特にないようであれば、この内容で公開することになりますが、よろしいでしょうか。

委員一同 （了承）

会 長 それでは、事務局は公開の進めを進めてください。

【審議事項】

会 長 「具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）進捗状況の評価」に

ついて、前回の会議では、それぞれの施策を担当する委員が評価票の内容を確認し、意見を述べるとともに、他の委員からお気付きの点などを発言いただきました。この前回の会議内容を「協議会評価」欄に反映した評価票が事務局から事前に送付され、本日までに委員の皆様には内容をご確認いただいていると思います。このため、本日の会議では全体のバランスにも配慮しつつ、施策ごとの評価内容を確定し、調査票を完成させていきたいと思います。なお、文言の細かい修正が必要な場合など、軽微な内容について本日の会議で確認できなかった点がある場合については、会長である私に一任をいただき、事務局と調整して確定させたいと考えますが、よろしいでしょうか。

委員一同 （了承）

会長 ありがとうございます。それでは、施策名「市内企業の経営支援」から順番に始めたいと思います。事務局から評価票の説明をお願いします。

事務局 （施策「市内企業の経営支援」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会長 事務局の説明が終わりましたが、担当委員からその他に追加や補足説明はありますか。

委員 融資実行件数の実績が減少した原因として、そもそも申込件数が減っていることが原因だということが、主担当課から追加で提出いただいた補足資料でわかりましたが、この点を評価票の中にも記載した方が良いと思います。

事務局 ご指摘のとおり「補足資料で確認した」という文言を追記いたします。

会長 担当委員以外の方で、何かご意見等がありますか。

委員 この施策に対する意見ではなく、評価票のレイアウトに対する意見になりますが、K P Iの欄には「現状」という項目があり、他には「平成27年度」や「平成28年度」という表記になっているため、「現状」とはいつを指しているのかわかりづらいのではないかと。

事務局 府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の冊子では、K P Iの現状

値に括弧書きで年度を記載しておりまして、基本的には平成26年度になっております。ただし、平成27年度の実績が現状値となっているKPIもありますので、そちらはわかるように記載したいと思います。

会長 その他に意見等はないようですので、次に施策名「多様な人材の就労支援」に移ります。事務局から評価票の説明をお願いします。

事務局 （施策「多様な人材の就労支援」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会長 KPI「いきいきワーク府中の就職率」の実績は下がっていますが、担当委員の意見として「取組が効果として数字に表れているものと評価できる」となっています。この点は担当委員から少し説明をお願いします。

委員 良好な雇用情勢の中で就職率が低下しているのは、そもそも登録者が減っていることが原因だと考えられ、これはハローワークでも同じことが言えます。新規の登録者数が減ると、言い方が悪くなりますが登録者の質が低下し、就職件数が伸びないものと分析しています。民間でも公的機関と同様に、人手不足になると就職率は低下してきます。景気が良くなるから就職率も上がるというものではありません。

会長 担当委員の説明で実績が伸びない背景が把握できたと思いますが、この点を評価票に記載することは適切ではないと考えますが、いかがでしょうか。

委員一同 （異議なし）

会長 それでは、評価票は修正なしとします。その他に意見等はないようですので、次に施策名「起業・創業の支援」に移ります。事務局から評価票の説明をお願いします。

事務局 （施策「起業・創業の支援」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会長 事務局が本日欠席されている担当委員に確認した内容が記載されていますが、何か意見等がありますか。

委員一同（異議なし）

会長 それでは、評価票は修正なしとします。次に施策名「市の魅力を高め、知名度を向上させる活動の推進」に移ります。担当委員から評価票の説明をお願いします。

委員（施策「市の魅力を高め、知名度を向上させる活動の推進」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会長 進捗状況評価（担当課）の「平成28年度における取組など」の欄に「人気漫画「ちはやふる」と・」と記載がありますが、「・」は削除しておいてください。

委員 進捗状況評価（協議会）の中で「より検討を進めてしてほしい」となっていますが、文章の誤りなので修正が必要だと思います。

事務局 大変失礼いたしました。ご指摘いただいた2点については修正いたします。

会長 ソーシャルネットワークサービスの媒体としてフェイスブックやインスタグラムなどがあるが、「ツイッター」だけが固有名詞として記載されている点はどうでしょうか。

委員 ソーシャルネットワークサービスを表す言葉として「SNS」と記載すると良いと思います。

委員一同（異議なし）

会長 それでは、「SNS」と記載することにします。その他に意見等はないようですので、次に施策名「地域の連携によるにぎわいの創出」に移ります。事務局から評価票の説明をお願いします。

事務局（施策「地域の連携によるにぎわいの創出」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会 長 事務局が本日欠席されている担当委員に確認した内容が記載されていますが、何か意見等がありますか。

委 員 進捗状況評価（協議会）の中で「K P Iの実績はまだ評価できる段階ではないが」となっているが、協議会評価欄には「A」と記載されていることに違和感があるがいかがでしょうか。

会 長 K P Iの評価方法については、前回の会議の中で協議・決定し、その取組内容等は関係なく、数値が上がっていれば「A」となることとしました。この施策については、K P Iの評価が「A」であることから協議会の評価も現在は「A」になっていると思われませんが、そもそもK P Iは現状値から数値が上がっているわけではありませんので、見解を決めておく必要があります。事務局はこの点について考えなどはありますか。

事務局 担当課は経済観光課及び政策課でございますが、このK P Iは中心市街地活性化基本計画に設定している目標値になります。この計画を所管する経済観光課では、この評価票におけるK P Iの評価基準に照らし合わせると、「B」及び「C」には馴染まないため、消去法的に「A」にしております。

会 長 消去法で「A」しかないという考え方もあるのですが、評価基準における「A」の本来の意味合いとは状況が違うため、比較する実績値がない場合は評価自体ができないと思います。

委 員 会長の指摘するとおりだと思います。進捗状況評価（協議会）の中にも「今後の積極的な取組の推進に期待したい」と記載がありますので、この施策の協議会評価欄は記載なしで良いと思います。

会 長 それでは、K P I、担当課及び協議会の評価は全て統一して「評価なし」とします。ただし、評価欄を空白にするのか、棒線などを入れるのか、後ほど私が事務局と調整して決めたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員一同 （異議なし）

会 長 次に施策名「歴史や文化、スポーツに触れる機会の充実」に移ります。担当委員から評価票の説明をお願いします。

委員（施策「歴史や文化、スポーツに触れる機会の充実」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会長 担当委員以外の方で、何かご意見等がありますか。

委員一同（異議なし）

会長 それでは、評価票は修正なしとします。次に施策名「安心して妊娠・出産できるサポート体制の充実」に移ります。担当委員から評価票の説明をお願いします。

委員（施策「市の魅力を高め、知名度を向上させる活動の推進」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会長 担当委員以外の方で、何かご意見等がありますか。

委員一同（異議なし）

会長 それでは、評価票は修正なしとします。次に施策名「安心して子育てができる環境の整備」に移ります。担当委員から評価票の説明をお願いします。

委員（施策「安心して子育てができる環境の整備」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会長 担当委員の説明のとおり、補足の参考資料等により市の努力が見えるということも含めて協議会評価欄は「A」となっています。ここで、この施策の評価に本来は入ってこない内容にはなりますが、待機児童の問題について協議したいと思います。新聞の記事で、府中市の待機児童の割合が都内でもかなり高く、この点は府中市総合計画審議会の中でも取り上げられているところですが、この問題についてこの評価票の内容には盛り込まなくて良いのか、その点が気になります。

委員 待機児童の問題は社会的にも注目されていますが、この施策の概要欄に「待機児童の解消に向け」という記載はあるものの、待機児童に関するKPIを設定しているわけではありませんので、その取扱いは悩ましいところだ

と思います。

会 長 この点について、評価票には進捗状況評価（協議会）の担当課評価などに対する意見として、担当委員のお考えが記載されており、本協議会としてもこの内容を尊重したいとは思っています。

委 員 待機児童の問題は複雑ですので、数値が上がったり下がったりのところで一喜一憂すべきではないと考えており、担当課が努力していることも踏まえ、記載しているような意見に留めたいと考えています。

会 長 担当委員以外の方で、何かご意見等がありますか。

委 員 文言の使い方になりますが、この施策の担当課評価などに対する意見では「期待する」となっているが、他の施策では「期待したい」という表現もあるため、統一した方が良いと思います。

会 長 「期待する」と「期待したい」にはニュアンスに強弱があり、「期待したい」のほうが強くなります。このため、協議会の意見として記載する場合には「期待する」という表記に統一すると良いと思いますが、いかがでしょうか。

委 員 他にも「努めてほしい」と「努めてもらいたい」などの文言の違いがあることも気になります。

会 長 これは各施策の内容や担当する委員の意見など、様々な状況が考えられますので、必ずしも統一する必要はないと考えますが、少なくとも「期待」という言葉については「期待する」で統一したいと思います。

委 員 この点は統一する必要はないと思います。「したい」という表現が文章の流れにおいて適している場合もありますので、個別に判断すれば良いと思います。

会 長 それでは、「期待する」で基本的には統一し、それ以外の表現は個別に判断することによろしいでしょうか。

委員一同 （異議なし）

会 長 それでは、次に施策名「防災・防犯体制の強化」に移ります。担当委員から評価票の説明をお願いします。

委 員 （施策「防災・防犯体制の強化」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

会 長 担当委員以外の方で、何かご意見等がありますか。

委 員 KPI「地域安全リーダー講習会受講者数」に関連して、受講者における女性の割合が気になります。女性が多く参加していることが重要だと思います。

事務局 大変申し訳ございませんが、手元に資料がございませんので、女性の割合についてはお答えすることができません。

委 員 市のホームページに掲載されていた講習会の写真では、女性は1名から2名程度のように見えました。また、前回の会議における補足資料で受講者の年齢構成も確認できましたが、地域で活動されている方が中心となって講習会を受講しているため、なかなか若い人たちが参加できていないのが現状だと思いました。

会 長 地域の防犯・安全については、女性、特に母親が果たす役割が大きいと思いますので、その点も取り上げられると良いと思います。

委 員 特に防災の面では、女性のリーダー的な存在が必要であるにも関わらず、地域にいないため困っていることが多いと聞きます。例えば、被災地において女性特有の問題が起きた際に、男性リーダーだけではうまく解決できないという事例があるようです。女性にも、ぜひ自分が関係する問題なのだと認識してもらい、講習会へ参加してもらえると良いと思います。

会 長 それでは、「若年層の参加が課題」となっている点を「女性や若年層の参加が課題」として修正することでよろしいでしょうか。

委員一同 （異議なし）

会 長 それでは、次に施策名「公共施設・インフラの計画的な管理及び運営」に移ります。担当委員から評価票の説明をお願いします。

委 員 （施策「公共施設・インフラの計画的な管理及び運営」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

委 員 担当課評価などに対する意見の中で、K P I に関して文末に「今後は策定した計画や方針に基づいた適切な実施を期待する」と追記し、様々な要因分析なども主担当課において進めてもらいたいと思います。

会 長 担当委員からの追記提案について、いかがでしょうか。

委員一同 （異議なし）

会 長 それでは、他に意見等はないようですので、次に施策名「地域交流・活動の促進」に移ります。担当委員から評価票の説明をお願いします。

委 員 （施策「地域交流・活動の促進」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

委 員 担当課評価などに対する意見において、「要因として天候を挙げているが、それ以外の要因の分析も行ってほしい」となっているが、少し文章がわかりにくく感じるので、「文化センターごとの取組など」という例示の言葉を追記したいと思います。

委員一同 （異議なし）

委 員 評価には直接関係ない部分になりますが、この施策の評価票における施策概要の文章の中で、表現が気になる部分があるのですが、修正は可能なのでしょうか。また、進捗状況評価（担当課）における平成27年度の取組内容と評価について、施策によっては具体的な数値を記載している場合もありますが、その必要性や統一性はどうか。

事務局 施策概要の文章につきましては、策定した府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の内容を載せている部分になりますので、恐れ入りますが修正することはできません。また、平成27年度の取組内容と評価については主担

当課がそれぞれ評価をしておりますので、特に統一的な基準等は設けておりません。もし数値等で必要だと思われる内容がございましたら、本協議会からの意見として、その旨を記載いただければと思います。

委員 市と大学との協働事業の内訳、内容がわかれば教えてほしい。事業数を増やすことは大事だが、その内容を見えた方が望ましいと思います。

事務局 東京外国語大学や東京農工大学との協定に基づき、年度当初の計画を定めて各事業を実施させていただいております。事業の中にはボランティアなどもあり、例えば国際交流サロンで市内在住の外国人に日本語を教える、また、友好都市のヘルナルス区の方が来訪したときに通訳するなどになりますが、現在、その一覧の公表対応等はしておりません。

委員 各大学は市との協働事業の内容等について学内で周知し、またその内容を市とも共有することで、事業数の増加に繋がると思います。

会長 文言の確認ですが、進捗状況評価（協議会）の担当課評価などに対する意見において、「既存の連携体制の成熟」という記載がありますが、意味が伝わりづらいように感じますが、いかがでしょうか。

委員 「既存の連携体制の更なる強化」に修正したいと思います。

委員一同 （異議なし）

会長 それでは、最後になりますが施策名「空き家などの活用」に移ります。担当委員から評価票の説明をお願いします。

委員 （施策「空き家などの活用」の評価票における「進捗状況評価（協議会）」部分について説明

委員 この施策は指標が活動事例であるため、未実施である現状ではKPI評価及び担当課評価も「C」となっていますが、頑張って進めてほしいという気持ちを込めて協議会評価を「B」としています。しかし、先ほどの評価に関する協議を踏まえると、「C」もしくは空欄にするべきなのでしょうか。

委員 この施策のKPIは数値ではなく目標が「実施」であるため、他の

施策とは状況が違います。実績が「未実施」であり、目標に向けてスタートもできていないのであれば協議会評価は「C」になると思います。

会 長 主担当課は空き家対策の重要性を認識しており、府中市空家等対策協議会が発足されるのだと思いますが、これは平成28年度の取組になるため、平成27年度の取組内容をどう評価するかは難しいところです。

委 員 協議会評価における基準「C」は「目標の達成に向けて、改善や工夫が必要である」であり、「B」は「目標の達成に向けて、概ね進んでいる」となっています。このため、平成28年度の協議会発足に向けて取組を進めていることから、平成27年度の評価は「B」が良いと思います。私は空き家の活用がとても重要だと考えており、地域活動をしたいと思う人や子育て世帯の人が地域で活躍している人達と歩み寄れるような場所が必要で、そのために空き家を活用すべきだと思います。この点は主担当課において強く意識を持ってもらいたいところです。

事務局 空き家につきましては、主担当課である環境政策課において、まずその現状が防犯・防災上ふさわしくないという点からスタートし、この課題について専門的に協議していただく附属機関として、平成28年度に府中市空家等対策協議会が設置されたところでございます。このことから、空き家の利活用も含めまして、その詳細な議論や方向性の決定は当該協議会において行われるべきであると考えておりますが、府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略では「空き家等を活用したコミュニティ活動事例」をKPIに掲げ、その実施を目標としておりますので、政策課としても環境政策課を中心とした関係課との調整を今後も図ってまいりたいと思います。このため、担当委員が評価票において記載いただいた内容は問題ないかと考えております。

会 長 文章のレイアウトになりますが、現在の担当課評価などに対する意見に記載されている文章は評価と意見が同じ文章の中に入っているため、分けて表記する方が良いと思います。

委員一同 （異議なし）

委 員 今の議論に関連する情報として、八王子市では3階建ての多摩信用金庫店舗の1階部分を「まちなか交流・活動拠点」として市が無償で提供を受け、その運営をNPOに委託している事例があります。先ほど、事務局から主

担当課と調整を図るという説明がありましたが、空き家についての内容を府中市空家等対策協議会に一任してしまうと、府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略で想定する空き家の活用とは違う方向性になってしまう危険性を感じました。私もこの空き家に関する施策は重要だと考えていますので、その取組については事務局も十分に注意を払ってもらいたいと思います。

会 長 それでは、時間の関係もありますので、これまでの議論を踏まえまして、評価票に記載する文章内容については基本的には現状のとおりとしますが、詳細は担当委員と会長である私と事務局で調整をしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

委員一同 （異議なし）

【その他】

会 長 事務局から何かありますか。

事務局 来年度は平成28年度の取組等を対象とした評価につきまして、今年度と同様の流れで進めさせていただきたいと考えております。なお、次回の会議は平成29年6月か7月頃に開催させていただければと思いますので、委員の皆様のご予定を伺いながら、会長と調整させていただきます。

会 長 私は7月下旬を希望したいと思いますが、委員の皆様はいかがでしょう。

委員一同 （異議なし）

会 長 以上をもちまして、平成28年度第3回府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会を閉会いたします。委員の皆様、お疲れ様でした。